

1. 計画期間：5年間（2024～2028年度）

2. 構成：基本構想編と基本計画編の2層構造で構成。

「ビジョン」実現に向け、施策推進にあたって共通する基本的な考え方となる「基本方針」のもと、5つの「戦略」を設定。

『ビジョン』；（「別紙」のとおり）

『基本方針』；（「別紙」のとおり）

5つの「戦略」〈ビジョンを実現するための施策群〉（ ）は分野

1	〔仮〕観光・交流によるにぎわい創出	具体的な取組イメージ〈主なもの〉
	① 戦略的な観光プロモーションの展開（海外プロモーション展開等）	◆国内誘客はもとより、東アジア、東南アジア、欧米等からの戦略的なインバウンド誘客 ◆県内及び近隣DMO等との連携による広域周遊観光の推進
	② 深化する「にし阿波」魅力づくり（観光コンテンツ拡充、物産振興）	◆にし阿波ならではの観光コンテンツ開発など、体験・滞在プログラムの拡充 ◆「千年のかくれんぼブランド」の販売強化
	③ 交流人口増に向けた受け皿づくり（教育旅行の強化、観光人材育成）	◆農泊受入施設の入受体制の充実強化 ◆観光分野の将来を担う人材育成及び地域主催イベントの促進
2	〔仮〕豊かな自然環境の未来への継承	
	① 豊かな自然環境との共生（剣山周辺環境保全、鳥獣対策）	◆自然環境保全を担う人材育成及び普及啓発 ◆野生鳥獣の適正管理及び農作物の被害軽減
	② 良好な地域環境の保全（大気・水・土壌保全）	◆良好な大気・水・土壌環境の保全 ◆産業廃棄物の適正処理の推進
3	〔仮〕安全・安心な地域づくりの推進	
	① 災害対応力の強化（防災体制・地域防災）	◆市町、関係機関と連携した各種防災訓練の実施 ◆防災出前講座等を通じた地域防災力の向上
	② 災害に備えた着実な社会基盤整備（各分野のインフラ整備）	◆治山・治水、土砂災害対策及び道路整備等の推進 ◆大雪に備えた事前伐採の推進
	③ 安全・安心に暮らせるにし阿波づくり（食の安全、鳥インフル対策）	◆家畜防疫体制の強化 ◆食の安全・安心確保に向けた調査・啓発の実施
4	〔仮〕誰もが健やかに暮らせる地域の実現	
	① 健やかな成長を支える地域づくり（子育て支援）	◆妊娠・出産・子育てを地域全体で協働して支援する「チーム育児」の推進 ◆発達障がい児やひとり親家庭への支援
	② 互いに支え合う地域福祉の充実（高齢者・障がい者支援）	◆高齢者を地域で支える「地域包括ケアシステム」の充実 ◆「にし阿波型農福連携」の強化及びパラスポーツの普及・推進
	③ 健康寿命の延伸（糖尿病対策、COPD対策、こころの健康対策）	◆糖尿病をはじめとする生活習慣病対策の充実 ◆受動喫煙防止・COPD（慢性閉塞性肺疾患）対策等の推進
5	〔仮〕ひとを惹きつけるにし阿波のしごとづくり	
	① 多様な交流と地域活性化の好循環（定住・移住促進、世界農業遺産）	◆地元回帰・定着に向けた交流機会の創出及び地域資源を活かしたサテライトオフィス誘致 ◆傾斜地農耕システムの魅力発信と次世代への継承
	② もうかる農業の推進（農業振興）	◆多様な農業人材・経営体の育成 ◆にし阿波の強みを活かした「新たな産地形成」
	③ 持続可能な森林・林業の確立（林業振興）	◆林業施策効率化に向けた支援や「にし阿波循環型林業支援機構」を通じた再造林の促進 ◆地元高校や「三好林業アカデミー」と連携した林業の担い手確保